

(2) TCFD 提言への取り組み内容


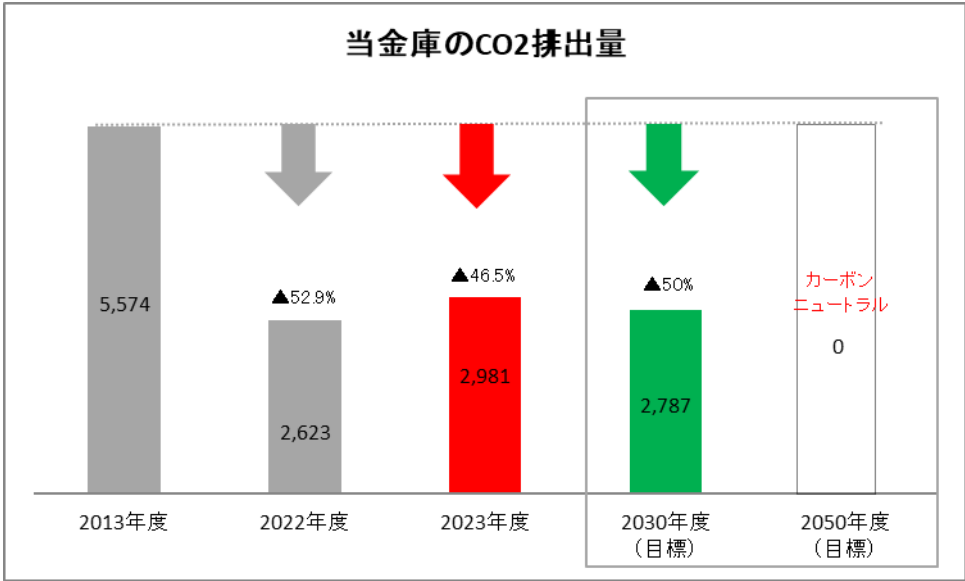
ガバナンス	<p>当金庫では、環境・社会に係る機会およびリスクへの対応方針・取組状況を総合リスク管理委員会で審議・評価し、必要に応じて理事会に報告する体制を構築しております。また、気候変動を含む SDGs の取り組みについては、サステナブル推進部が中心となって推進し、脱炭素経営推進委員会にて協議を行いながら組織横断的に取り組みます。</p>											
戦略	<p>【機会】</p> <p>脱炭素社会への移行や SDGs に取り組む企業への支援を通じて持続可能な地域経済の発展に寄与します。また、気候変動に関するお客さまのニーズを適切に把握し課題解決に向けた支援を行います。</p> <p>【リスク】</p> <p>当金庫が抱える主な気候関連リスクは、以下のものが考えられます。</p> <p><物理的リスク></p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風や洪水等の発生による取引先の事業活動・財務への影響や当金庫の営業店等の損壊 ・海面上昇等に伴う、担保物件の価値減少 <p>(参考：物理的リスクの例)</p> <table border="1" data-bbox="461 960 1445 1111"> <tr> <td rowspan="3">物理的リスク</td> <td>平均気温の上昇</td> </tr> <tr> <td>海面上昇</td> </tr> <tr> <td>異常気象の激甚化（台風、豪雨、土砂、高潮等）</td> </tr> </table> <p><移行リスク></p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会移行により、取引先の財務や事業継続への悪影響が顕在化 ・当金庫の気候変動への取り組みとステークホルダーの期待に乖離が発生 <table border="1" data-bbox="461 1335 1445 1630"> <tr> <td rowspan="6">移行リスク</td> <td>炭素価格</td> </tr> <tr> <td>各国の炭素排出目標／政策（伐採税・プラスチック規制）</td> </tr> <tr> <td>エネルギーミックスの変化、再エネ・省エネ技術の普及</td> </tr> <tr> <td>次世代技術の進展・重要製品／商品価格の増減</td> </tr> <tr> <td>顧客評判（行動）変化</td> </tr> <tr> <td>GHG 排出規制への対応</td> </tr> </table> <p>(参考：移行リスクの例)</p> <p>【地域と連携した脱炭素の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尼崎市「尼崎市脱炭素経営宣言・認定制度」に支援機関として参画 <p>尼崎市では事業者の脱炭素化の取組を促進するため、「尼崎市脱炭素経営宣言・認定制度」を実施しており、当金庫は支援機関として尼崎市内の事業者の脱炭素化に対する意識の醸成および脱炭素化に向け、自治体・産業団体と連携して推進しています。</p>	物理的リスク	平均気温の上昇	海面上昇	異常気象の激甚化（台風、豪雨、土砂、高潮等）	移行リスク	炭素価格	各国の炭素排出目標／政策（伐採税・プラスチック規制）	エネルギーミックスの変化、再エネ・省エネ技術の普及	次世代技術の進展・重要製品／商品価格の増減	顧客評判（行動）変化	GHG 排出規制への対応
物理的リスク	平均気温の上昇											
	海面上昇											
	異常気象の激甚化（台風、豪雨、土砂、高潮等）											
移行リスク	炭素価格											
	各国の炭素排出目標／政策（伐採税・プラスチック規制）											
	エネルギーミックスの変化、再エネ・省エネ技術の普及											
	次世代技術の進展・重要製品／商品価格の増減											
	顧客評判（行動）変化											
	GHG 排出規制への対応											

	<p style="text-align: center;">「あまがさき脱炭素経営事業所」を応援します！！</p> <p style="text-align: center;">脱炭素経営に取り組む企業を評価・認定し、段階に応じた支援を受けることができますようになります。 金融機関・産業団体・専門企業などの支援機関が、認定事業所に対して持続的な脱炭素経営を伴走サポートしていきます！</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; color: white; font-weight: bold;">カーボンニュートラル</div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div>
<p style="text-align: center;">リスク管理</p>	<p>気候変動に起因するリスクが当金庫の経営に与える影響について、統合的リスク管理の枠組みの下で管理する体制を構築してまいります。</p>
<p style="text-align: center;">指標・目標</p>	<p>【CO2 削減目標】</p> <p>2030 年度末までに CO₂ 排出量 50% 減 (2013 年度対比)</p> <p>2050 年度末までに CO₂ 排出量実質ゼロ</p> <p>【サステナブルファイナンス目標】</p> <p>2030 年度までのサステナブルファイナンス目標額：1,000 億円</p> <p style="text-align: center;">＜脱炭素に向けたあましんの取り組み＞</p> <p>□尾浜支店で ZEB Ready の取得</p> <p>2023 年に建替を実施した当金庫尾浜支店では、エネルギー消費量を削減し、環境負荷を減らす省エネルギー性能に優れた建築物として「ZEB Ready」認証を取得しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;">    </div> <p>・燃料電池自動車 MIRAI の導入</p> <p>2021 年に水素を燃料とし、走行時に二酸化炭素を排出しないエコカー「MIRAI」を導入しています。エコカーとしての活用のほか、災害時には移動電源車としての活用が期待できます。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>

・エコアクション 21 の認証取得

2024年に環境省が定める環境マネジメントシステム「エコアクション 21」に認証・登録されました。2027年度中にはすべての営業店を対象とした環境マネジメントを実施する予定です。



	<p>・第6回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパンで特別賞を受賞 環境省主催の ESG 金融・環境サステナブル経営に取り組む企業等を評価・表彰する「第6回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」の間接金融部門において特別賞を受賞。</p> <p>(取組内容) 産官学連携による ESG 事業性評価・支援体制の構築並びに実践、横展開</p> 
<p>リスク管理</p>	<p>・気候変動が与える影響についてリスク事象を検討。</p>
<p>指標・目標</p>	<p>【CO₂排出量】 2013年度：5,574t 2023年度：2,981t (2013年度比：▲46.5%) ※2023年度に前年度対比増加となっておりますが、電力の基礎排出係数が増加したことに伴う増加であり、エネルギー使用量としては減少しております。 (2022年度：2,156kl → 2023年度：1,819kl)</p>  <p>【投融资の状況】 2030年度までのサステナブルファイナンス目標額：1,000億円 2024年度までのサステナブルファイナンス実績額：239億円</p> <p>【その他脱炭素に関する指標】 ※2025年3月時点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs宣言書策定支援 121件 (累計343件) ・気候変動関連資格保有者 29名